

# 五分館だより

第54号  
豊丘村公民館  
第五分館  
編集 社会部  
印刷 燦プランニング  
(堀本明一)

堀越の今日  
平成18年3月現在  
戸数 86戸  
人口 360人  
(男169・女191)

## 区定期総会終える 18年度区の方角は

去る1月29日に堀越区定期総会があり多くの議題が可決承認されました。その中で今後の事業等研究していく中で、区民も一緒になって取り組み一つの方角を見出す事も必要となりました。

### 十八年度事業の取り組みについて

区長 武田 務

一月二十九日開催された定期総会に於いて不祥私が再び区長に選出されました。浅学非才に加えて健康上のこともあり辞退致しました。が区民皆様の誠意に、ついにもう一期努める事になつてしまいました。何卒ご支援ご協力をお願い申し上げます。さて十八年度の取り組みでございますが、今年改選の年でありましたので、前年度事業の継続の形で進めて参ります。まず大きな事業として松茸観光があります。十七年度より消費税を納め

る事になりました。二十四万百円を納めました。法人税の対象事業にもなるとの事もあり「収益事業」として、区一般事業とは完全に別にする事が考えられます。早急に研究を重ねてより良い方向を出して行かなければと思えます。何れにしても、区民総参加の事業として行う事は変わりを有りませぬので、ご協力を心よりお願い致します。もう一つ研究事業でございますが、十七年四月三十日の臨時総会に於いて方角を決定頂きました「防災拠点施設構想」でありますが大変でした。



### この人紹介 三澤恵理さん (寿さん) (東)

東の三澤恵理です。堀越に来てちょうど一年になります。来たばかりの時は、家へ帰るのがやつとでした。携帯電話はつながりにくいし、似たような景色ばかりだし、その上方向音痴なので、少し慣れるまで

生まれは飯田市です。堀越へ来てまず感動したのが夏沢山のホタルに出会えた事。それから目の前で鹿を何頭も見られた事。冬星がとてもきれいな事。松茸を食べた事。空気、水がきれいなんだなと思えました。色んな自然との出会いがあり、子育てにはとてもよい環境だと思えました。今私は、病院のベットでこの原稿を書いています。原稿依頼の用紙を受け取

広く意見を聞いて慎重に進めるようにとの事で有りました。そこで今年には部落懇談会を行い皆様のご意見をお聞きし方向を出して行きたいと思えます。今一つ今年の本気で研究を進めたいと考えて居ります。その為森林公園にマレットゴルフ場を造りたい事です。あの条件の所で出来るものか？後の管理はどうするのか？問題は多く有ります。もつともつと桜を植え、花を植え、そしてスポーツに親しむ、そんな素晴らしい公園ができたなら……単なる夢でしょうか。



つた次の日に、第二子の女の子を出産しました。堀越の住民に一人加わりました。これから先、何かとお世話になる事があるかと思えますが、親子共々どうぞよろしくお願い致します。



### 新区委員として

小椋正紀

武田陽二

つねづね、諸先輩の仕事をを見ていて、委員は、大変だと思っていました。また、まだまだ区の委員になるのは先の事と気楽に思っていました。今回の選挙で、まさかの委員に選ばれ大変あわてました。しかも土木委員と言う事で、区民の方と一番に係わる大切な役目でもあります。前任者の様な細かには、いきませんが、一つ一つ引き継ぎ、関心を持ちながら自分の出来る範囲で努力し、迷惑のかけない様協力して、任期が無事終わるよう努めていきたいと思えます。ので、よろしくご指導のほどお願いします。



### 美化運動

小椋信洋

今年度最後の五分館事業として三月五日に美化運動「黒谷線、広域農道、胡桃沢線」のゴミ拾いをしました。過去数回参加していましたが、今回も軽トラ三台分ほど山盛りで大漁、大漁、という結果でした。空き缶やビニールといった細かいゴミが落ちていたのは多少しかなかったかな？と思ったりするものですが、そ

うで無い物、例えば今回では古くなった車のタイヤや数本、草刈り機、布団が数枚などが当たり前のよう落ちていました。どうゆう気持ちでこういつたゴミを捨てていくのか、わかりませんがもつとモラルを大切にしたい。春先野菜とりなど行いますが、注意をしたいものです。分館役員の皆さん、ゴミ拾い大変お疲れ様でした。

# 公民館学習会 AEDの扱と心肺蘇生法

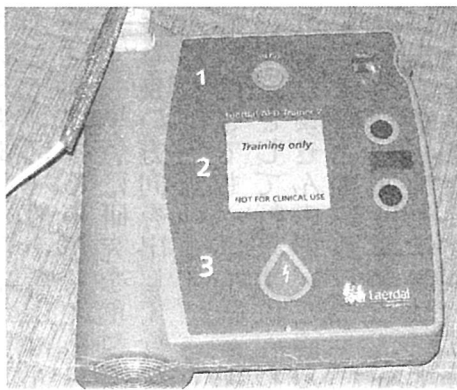
平成十七年度公民館学習会が二月二十日から三日間各会場に於いて行なわれました。今年度はAEDの取扱と心肺蘇生法について学習しました。会場は河野区民会館という事もあり、堀越から一般区民の出席はありませんでしたが、何かの機会に知っておくのも大切かと感じました。

去る二月二十日に公民館学習会が河野区民会館で行われました。当日は雨降りであいにくの天気でしたが、河野と堀越から約二十人程が参加しました。

今回は、「AEDの取扱いと心肺蘇生法」について、高森消防署消防士長の瀬川さんから説明がありました。私もAEDという言葉は聞いたことはありましたが、どういふものかほとんど知りませんでした。「自動体外式除細動器」といって、突然死の多くの原因である「心室細動」の状態を自動的に判断し、電気ショックを与えて危険な状態を取り除

いてくれる機械だそうです。今までは、医師や救急救命士など、一部の人しか除細動という処置を行う事が出来ませんでした。AEDの登場で一般の人でも行えるようになりました。近くにいる人が三分後にAEDを使つたとすると、助かる確率は七十%以上と言われています。

瀬川さんは、一通りの説明の後、実際にダミーを使つて使用方法を実践してくれました。使い方は割と簡単で、私のような機械音痴でも扱えると思えました。実際に参加した人も何人か実践してみました。また、瀬川さんの話の中で



印象に残っていることがあります。それは、子供が野球をやるとき、今まではボールをグラブでとれない場合は、胸元に当てても前へ落とすようにと大人は言ってきたがこれは心臓等にショックが

## 冬季スポーツ大会に

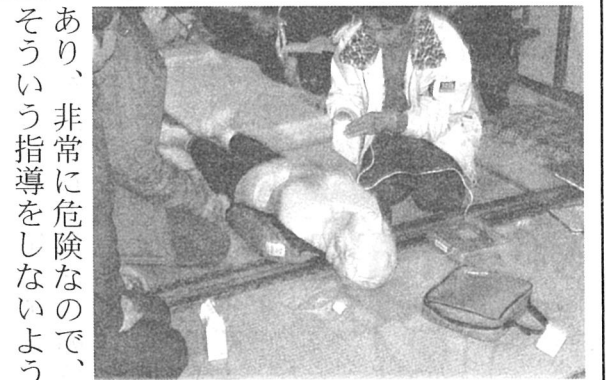
### 参加して

宮下 貴美子 (中宮)

二月十一日に冬季スポーツ大会が行なわれました。初めに、AEDの取扱いと心肺蘇生法を高森消防署の方に教えて頂きました。私たちが生活していく中で、「心肺蘇生法が出来たら、助かったのに」AED

Dが使えていればなあ」という事にならない為にも自分自信の勉強になりました。その次にソフトバレーボールの試合が行われ、普段動かさない体を一生懸命動かしてきました。サーブカットが思うように出来な

り、声が出せずに、お見合いをしてしまったり成績は今一でした。寒い時ではありましたが、もう少し多くのチームの出場があればよかったと思います。上手、下手でなく、地域の方との親睦を深められるように、このような機会は大切にしたいものです。



あり、非常に危険なので、そういう指導をしないようコーチの皆さんにお願いしている。という話がありました。私も子供が少年野球をやっているもので、大いに参考になりました。いづれにしても、AEDにより、少しでも多くの人

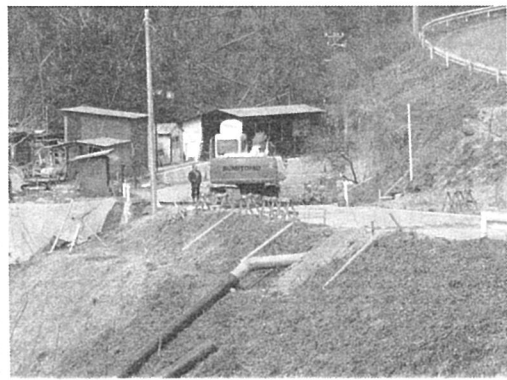
## 黒谷線拡幅工事について

土木委員長 三澤 重洋

現在黒谷線の拡幅工事が行われていますが、河野地区北部広域農道開通前に事業が終了した為、県道への接続道路として、黒谷線を拡幅工事する事になりました。

十六年度に、河野区より正副区長、土木委員四名、正副議長、中部部落二名、上井二名、堀越区より正副区長、土木委員三名、計十七名に依る黒谷線改良事業推進委員会を発足させ、事業を進めて参りました。

総工費約二億七千万円。十七年度より、二十一年度までの工事となります。広域農道と黒谷線の交差点より県道までの、約千二百メートルを、幅員七メートル(二部五・五メートル)の改良となります。十七年度は、広域農道より工事をしていきますが、



十八年度からは、県道側よりの工事となります。工事期間が、長期に渡りますので、区民の皆様には大変御迷惑をお掛け致しますが、御理解を戴きまして充分注意され、事故のないよう通行して戴きますようお願い致します。尚、通行に関する御意見等がありましたら、区へお申し出下さい。

## 黒谷箋

「ゆく川の流れば絶えずして、しかも、もとの水あらず・・・」この頃、数十年前に習った事を思い出す。桃源郷と思つていた堀越の地から去る人もあれば、惜しまれつつ逝く人もある。今、村にはお金がないという。JAも大きな減収と聞く。

薔薇の咲き乱れる身土不二構想どこに消えたのだろうか。天下国家には一千兆円の借金がある。消費税では焼け石に水。赤い絨毯は信用できない。お金の一部の人のみに集中して行く。それでもコツコツ徳政令の足音が聞こえてくる。

そしてある日突然「預金封鎖」あるいは「ハイパワーインフレ」が襲ってくる。その瞬間、目が覚めた。朝である。遠くから賑やかな子供たちの声が聞こえてきた。黒谷線の桜も今日当たり満開か。新しい季節の到来である。 武田 朝男

17年度、各事業にご協力頂きまして大変有難うございました。18年度もよろしくお願いたします。

豊丘村公民館 第五分館